

3月委員会の主な議事内容

平成 31 年度事業計画の策定作業を行った。

○各部会・各団体からの連絡・報告事項について

〈交通安全部会〉

1月の「小出七福神めぐり」や「小出川河津桜祭り」の参加を通じ、茅ヶ崎北部地域の周遊サイクリングコースの検討を開始している。

〈福祉部会〉

認知症講座が3月2日（土）10時より小和田コミセンにて開催され、身近な話題でもあり、多くの方々が熱心に耳を傾けられた。

**毎月第1日曜日
チャレンジパーク赤松
公園清掃 お待ちします**

ご家族やご友人と、お一人でも大歓迎！
11～4月 10：00～



ゾーン30告知キャンペーン参加の皆様方

多くの参加者で盛り上がった

ゾーン30告知キャンペーン

老朽化した赤松歩道橋

1月30日に第3回「ゾーン30告知キャンペーン」を辻堂西口駅周辺で行った。このキャンペーンは東小和田公園周辺の速度制限区域（時速30キロ）を周知させる活動で、辻堂西口YUI ZUに集合後、通勤途中の方や駅への送迎車の方にチラシの配布を行った。

朝7時半から1時間程度の活動ではあったが、参加者は40名となり、黄緑色の上着に襟（たすき）掛けの姿が、多くの方々に強い印象を与えた。（下段写真参照）この区域は休日にはテラスモールから国道への抜け道として交通量が増え続けている。

小和田小学校への通学路として国道1号線にかかるこの歩道橋は築45年以上を経過し、多くの児童が往復している重要地点として、建て替えなどの安全強化が提起されていた。

それを受けて国道整備を受け持つ国に対しても、市の担当者を通じて、まちぢから協議会からの働きかけを強めている。歩道橋老朽化の問題は、全国的な喫緊課題でもあり、定期的に行われる点検結果から順次対応がなされると報告された。

地域ぐるみで学童の

安全対策を

本年1月、小和田小学校の生徒さんが赤松歩道橋下にて、車に跳ねられ亡くなられる痛ましい事故がありました。

また、小和田小学校の南側道路では国道への抜け道として、多くの車両が通行し、帰宅時に生徒さんたちは注意しながらの横断が必要と指摘されている。

定められた歩道橋や横断歩道を渡ることで、学校近くでは法定の速度で運転を励行することなど、子どもの安全を第一に考える必要がある。

交通ルールを地域住民全体で守ることが、今改めて問われていることを心に期したい。

まちぢから協議会の部会活動にご参加ください！

小和田地区では、現在「福祉部会」「交通安全部会」「広報部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会では定期的にどなたでも参加いただける『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんにご意見を頂ける場を積極的に設けています。この紙面で紹介しますので、ぜひご参加ください。また、協議会の部会活動や自治会で開催された盆踊り等、楽しい画面となったホームページを下記のURLからご覧ください。http://kowadatujidou.sakura.ne.jp/

